

教科	国語	単元名	あったらいいな、こんなもの
----	----	-----	---------------

本時のねらい

○身近なことや経験したことなどから話題を決め、伝え合うために必要なことがらを考えることができる。

本時における1人1台端末の活用方法とそのねらい

- ・思考ツールを使うことで自分の考えを整理することができる。
- ・ロイロノートの回答共有機能を活用することで、容易に友だちの考えを知ることができる。

活用したICT機器・デジタル教材・コンテンツ等

- ・ロイロノート
- ・スクリーン
- ・プロジェクト

本時の展開

学習の流れ	主な学習活動と内容	ICT活用のポイント・工夫
導入 (3分)	○本時のめあてを確認する。 「あったらいいな」と思うものを考えよう。	
展開 (37分)	○思考ツールを使用し、「あったらいいな」と思うものを考え、整理する。 ・生活・学習・遊びの場面に分けて考える。 ・カードに「あったらいいな」と思うものを記入し、分類する。 【写真1】 ○作成した思考ツールをもとに、友だちと交流する。 ・自分のアイデアを友だちに伝え、「あったらいいな」と思うものをより具体的に考える。 【写真2】 ○最も「あったらいいな」と思うものを1つ決める。 ・交流を振り返り、最も「あったらいいな」と思うもの一つを選んで印をつけ、提出する。 ・提出された友だちの考えを見て、友だちの考えを知る。 【写真3】	・思考ツールのYチャートを使うことで、項目（生活・学習・遊び）別で自分の考えを整理する。 ・思考ツールでまとめた自分の考えを、必要に応じて拡大して見せて説明する。 ・ロイロノートの回答共有機能を活用する。
まとめ (5分)	○本時の内容を振り返る。 ・友だちの発表を聞いたり、考えを見たりして感じたことを発表する。	

本時で育む主な情報活用能力

C-STEP 1, D-STEP 1

該当番号の詳細内容は「大阪府情報活用能力ステップシート」から確認できます。



1人1台端末を活用した活動の様子



【写真1】「あったらいいな」と思うものを記入し、分類しているようす



【写真2】ペアになり、それぞれの「あったらいいな」と思うものについて交流するようす



【写真3】提出して共有された友だちの考えをタブレット端末上で見ているようす

児童生徒の反応や変容

- ・回答共有では、友だちのアイデアを楽しそうに見ていた。
- ・シンキングツールのYチャートを活用することで、「あったらいいな」と思うものを整理して考えることができた。
- ・タブレットを使うことで、書いたり消したりする作業が簡単になり、たくさんのアイデアが生まれた。

授業者の声～参考にしてほしいポイント～

- ・タイピングができない低学年でも取り組める内容だった。
- ・はじめに、「生活・学習・遊び」と、思考ツールを使用した分類の仕方を示すことで、スムーズに作業を進めることができた。